

平成24年 4月12日

各 位

まちなか里山公園づくりの会
会長 山元広隆

次回(4月14日)の作業予定について

4月に入りました。桜前線は北陸を通過中!。日増しに暖かくなり、田んぼの季節、草むしりに追われる日々ですがあなたさまにはいかがお過ごしでしょうか?



梅にメジロ(〇〇撮影)

「まちなか里山公園づくり」も2年目を迎え、4月14日にスタートを切ります。初年度は「現地調査と企画」「竹林の整備と落葉樹、花木の植林」を中心にあなた共々みんなで汗しました。結果、竹林も大方見通しがよくなり、これからが楽しみになりました。

整備は今年度も継続、さらには公園内の散策路の開拓へ大きく前進します。

1年目は「田鶴浜地域づくり活動支援」補助金15万円で実績報告も提出済みです。残金740円は2年目へ繰り越しとなりました。今年の活動予定については20日にプレゼンテーションが行われますので参加し、継続して補助金がくればいいと思っています。

気長に焦らず、一步一步われわれの公園づくりの姿を残していきましょう。

3月24日は、尾田さん横の竹林伐採をしました。年度末で小人数でしたが、一層スッキリしたように思います。ご苦労さまでした。

先にお知らせしたように〇〇さんから大量の「つつじ」苗をいただいています。この処理と竹チップー導入口の整備作業が残っています。これを何とかしなくてはなりません。早急にみんなで話し合いをしましょう。

4月14日の作業は、竹林の間引き継続です。できれば軽トラで苗を少しでも運び込みたいと思っています。

危険が伴い、作業もきつくなると思いますので厳重な装備と気配りをお願いします。

記

○ 立竹の間引き伐採と整理

〇〇さん宅横の間引き作業を継続します。段差の激しいところですが、気をつけて作業をしましょう。伐採後の倒竹は、1本を3分割くらいにし、枝払いをせずにそのまま作業略図の場所に積載します。

これは先にもお知らせしたとおり、道路から間引き完了した谷までの作業スペースへ竹チップを下ろすため、斜面の凹凸を埋める材料を土砂でなく、竹チップでやろうとするためです。竹チップは遅くなりますが5月下旬に入ります。この作業終了後、〇〇宅後ろの間引き、さらには開通した道路の〇〇宅後ろ付近の間引き整理にかかります。

○ 南町側の暫定通路の除草整理

南町側斜面の山腹は現在自然道がついていますが、この付近にシイの木の大木があります。その周辺の整理と雑木を下刈りし、さらには自然道を奥に進めます。

現在この付近は、杉などの間伐作業が行われています。状況を見て、進行中なら近づかないでください。

今回も竹の割れ、跳ねる小枝など予期せぬ危険を伴いますので、顔面防護するなど十分気をつけてください。

立竹を倒すときは必ず大声か、笛の合図で他の人に注意喚起してください。

* 危険回避のため

- ・ 作業に耐えるような上着を。
- ・ 水分補給、タオルは必ず用意。
- ・ 頭部防護用の帽子（できればヘルメット）、目を守るためのゴーグルを着用。
- ・ 足元防護のための長靴や作業靴を履く。手袋は革製など頑丈なものを。
- ・ 各自の機材は、忘れないよう目印をつけ置き場所を決めておく。

それでは がんばりましょう !!

[お知らせ]

ほんの少しですが、動力機器（刈り払い機、チェーンソーなど）が使われた方に混合油とオイルを配給します。2種以上稼働した人は燃料（混合油4ℓ 2缶）とオイル1パック。1種類の人には燃料（混合油4ℓ 1缶）の配布とします。

〇〇さん宅に置きますので、該当の方は作業後寄って持って帰ってください。

また、年度の更新にあたり、作業保険料（年会費）3,000円を会計の〇〇さんへ提出してください。

◎ あたらしく… 〇〇〇〇さんが入会されます。

～ 作業予備日は 4月21日です。～

